

第1回 『ふれあいトークング～市長と給食当番～』 事業記録

- 1 日時 平成22年6月28日（月）
午前11時40分～午後1時30分
- 2 実施校 宇都宮市立岡本小学校
○給食時懇談クラス 5年1組, 5年2組（67名）
- 3 実施内容
○4時間目の授業参観（11時40分～12時25分）
 - ・全クラスを校長先生の案内により参観○給食当番（12時30分～12時40分）
 - ・給食当番の児童と配膳を実施

【給食当番の様子：市長はキウイフルーツを配りました】



- 給食（ランチルームにて）（12時40分～13時00分）
- ・市長からのメッセージビデオ放映

みなさんこんにちは。

私はみなさんが住んでいる宇都宮市の市長の佐藤栄一です。

みなさんはどんな夢をもっていますか。将来、大リーグの選手になる。そしてJリーグ

の選手になる。あるいはパン屋さんやケーキ屋さんになる。そしてノーベル賞をとるような博士になる。様々な夢があると思います。

しかし、夢をかなえるためには努力が必要です。自分の力を高めること。これが一番大切です。自分の力。そうです、人間力を高めることが必要です。

人間力はどのようにしたら高まるでしょうか。簡単です。我慢をすることです。我慢をして自分の人間力を高めてください。

面倒だけどお家の人から手伝いを頼まれたら我慢をして、辛いけれども一緒にお手伝いをする。辛いけれどもゲームを我慢して勉強する。そのように我慢をすることによって自分の人間力はどんどん高まります。

そして、これからの人生の中で辛いこと、苦しいことも簡単に乗り越えることができる。そのような人間力を身に付けてください。

みなさんには大きな未来があります。大きな大きな夢をもってこれからも勉強に運動に頑張ってください。

・食事をしながら児童と対話

【給食中の様子】



○児童との懇談（13時00分～13時10分）

- ・児童から市長への質問形式で対話（主な内容は下記のとおり）

★児童： なぜ市長さんになろうと思ったのですか。

☆市長： 小さいころから市長になろうと思っていたわけではありませんでした。

私のうちはおせんべい屋さんだったので、最初はお店を継ぐのが夢でした。

大人になりいろんな人と出会い話を聞いていくうちに、市長になろうと思いました。そして、選挙に立候補して当選することが出来たので、市長になることが出来ました。みなさんは何か夢を持っていますか？

★児童： 昔どんな遊びが好きでしたか。

☆市長： 小学校の時は中線踏みや、缶けり、ドッジボール、フットベースボールが好きでした。

フットベースは知ってますか？野球と同じようなルールですが、ボールを打つのではなく蹴って遊ぶものです。私が子どものころにはテレビゲームなどがなかったので、そういう遊びをしていました。

★児童： 市長さんは、なぜこの学校に来てくださったのですか。

☆市長： どうしても岡本小学校のみなさんに会いたかったから来ました。給食も食べさせてくださって本当にありがとうございます。

★児童： 市長さんになって今までで一番うれしかったことは何ですか。

☆市長： 「ありがとうございます」という感謝の手紙をもらったときが一番うれしかったです。

例えば、医療費が小学生は無料となる制度を作りました。また、ほかにも市役所では生活が便利になるような取組を行っています。このような取組に対して、「うれしいです」と言ってもらえることが一番うれしいですね。



★児童： 市長さんが今はまっているものは何ですか。

☆市長： これから取り組みたいと思うものは、自転車に乗ることです。宇都宮市では、アジアの国の中で一番素晴らしいと言われている自転車レース「ジャパンカップサイクルロードレース」という大会を毎年行っています。みなさんは「ジャパンカップサイクルロードレース」を知っていますか？世界中からプロのレーサーが集まり、この宇都宮で行われます。今年は、街の中や大通りでレースが見られるので、私も自転車に注目したいと思います。

★児童： 市長さんは何歳ですか。

☆市長： 48才です。

★児童： 私が所属しているサッカー部で「パワフル・ジャンプ」に出場するのですが、見てくれますか。

☆市長： はい。みなさんの活躍をととても楽しみにしています。

○ごちそうさま（13時10分）

・児童と一緒に後片付け後，終了